

県北中心44事業所ブース設置



北鷹高生に業務紹介

北秋田市で企業説明会

大館北秋田地域の高校2年生を対象にした企業説明会が28日、北秋田市民ふれあいプラザ・コムコムで開かれた。秋田北鷹高の生徒約120人

高校2年生約120人が参加した大館北秋田地域の企業説明会

県北秋田地域振興局と大館、北秋田両市、ハローワーク大館、同鷹巣、大館北秋雇用開発協会の共催で2017年度から実施しており、今年で8回目。今回は県北を中心に製造業や建設業、医療・福祉、小売り、サービスなどの計44事業所がブースを設置。生徒は15分ずつ区切られた時間で計4回、各ブースを回り、各社担当者から説明を受けた。

大半のブースには画面が設置され、動画やスライドで製造工程や主な仕事内容、業種の社会的な意義などを紹介。建設業を希望しているという男子生徒(17)は「志望先は決まっているが、他のいろいろな会社の説明も聞けて、いい経験になった」と話した。

企業説明会は2月3日、大館市中央公民館と、ほくしか鷹巣ホールでも開かれ、47事業所がブースを設ける予定。

(小松田直嗣)